



# いぶき

いぶき 第20号  
 発行者 井上 一  
 編集 患者サービス向上委員会  
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号  
 TEL (0877)23-3111  
 FAX (0877)24-1147  
 季刊誌 年4回発行  
<http://www.kagawah.rofuku.go.jp>

## 形成外科は何をする科？

形成外科部長 田中 均



香川県善通寺市にある総本山善通寺は、真言宗の開祖、弘法大師空海により大同2年(西暦807年)に建立され、四国八十八ヶ所霊場七十五番札所としても知られている。

また、平成18年に創建千二百年を迎え、千二百年祭が催されている。



美容整形という言葉があり、ややこしいのですが、整形外科が「骨や関節、筋肉・腱」などに関連した疾病を扱うのに対し、形成外科では主に「皮膚」に関連した疾患を治療している外科と考えていただければ解りやすいと思います。

美容外科と言えば「二重まぶた・脂肪吸引・シワ取り・豊胸術」などを思い浮かべる方も多いと

「美容外科との違い」  
 美容外科と言えば「二重まぶた・脂肪吸引・シワ取り・豊胸術」などを思い浮かべる方も多いと

「形成外科とは？」  
 皮膚や皮下軟部組織にできた「腫瘍」は手術で取り除く以外治療方法はありません。ただ皮膚の病気の多くは軟膏を塗ったり、内服薬を服用する事で良くなります。薬で治るものか手術が必要なものか、まず皮膚科やかかり付けの先生に診て頂き、手術しか方法の無い場合は紹介していただく事をお勧めします。

形成外科部長 田中 均

をとり除く手術は通常保険治療が認められていません。一方「色素性母斑」はホクロと同じ色素細胞から出来る「アザ」ですが、より大きく目立ち、また巨大なものでは将来癌化する危険性もあり、「病気」として扱われ保険治療の対象となります。

ワキガの手術でも同様で、ワキガは腋臭症という病名のある病気で保険治療の適応です。通常形成外科では、最も確実な皮弁法という皮膚のすぐ下にある汗腺組織を直視下に取り除く手術を行っています。そのためには脇の中央の皮膚を3cm程度切開する必要があります。

## 香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に  
 安全で安心のより良い  
 医療と看護を提供します

一方美容外科では、小さな皮膚の切開部から超音波メスなどを挿入して汗腺組織を破壊吸引する手術法が主に行われています。これには特殊な器具や装置を必要とし、保険治療では成り立ちませんので通常高額な私費診療となっています。近年レーザー治療が盛んに行われていますが、レーザー治療装置は一台数千円と高価なため、生まれつきの赤あざなどの治療でさえある程度私費診療で行われているのが現状です。

「皮膚の病気：皮膚科？」  
 形成外科？」

皮膚や皮下軟部組織にできた「腫瘍」は手術で取り除く以外治療方法はありません。ただ皮膚の病気の多くは軟膏を塗ったり、内服薬を服用する事で良くなります。薬で治るものか手術が必要なものか、まず皮膚科やかかり付けの先生に診て頂き、手術しか方法の無い場合は紹介していただく事をお勧めします。

「形成外科での手術」  
 単純切除・縫縮術：小さな皮膚の腫瘍や欠損は紡錘形に切り取って直線状に縫合します。

局所皮弁術：大きくて皮膚を

引き寄せて縫合出来ない場合や、小さくても目や口の周りなどで、そのまま縫えば変形する場合、そのまま縫えれば変形する場合、近くの余裕のある皮膚を移動して塞ぐ方法を用います。

皮膚移植術(植皮術)：さらに広い場合(ヤケド、外傷による皮膚欠損、悪性腫瘍を切り取った時など)では、自分の健康な部位の皮膚を移植する手術が必要になります。

瘢痕修正術：目立つ傷跡は、

### 放射線科のトピックス

放射線科 技師長 大北 和夫

単純に切り取って幅を狭くしたり、傷跡をシワに沿った方向に変えたり、凹凸やひきつれを取り除く事によって目立たなくすることが出来ます。

ただ、一度できてしまった傷跡は魔法の様に完全に消し去る事はできません。ですから外科的な治療だけでなく、傷を早くできるだけ綺麗に治すために、軟膏や特殊な治療材を使った治療も専門分野として取り組んでいます。

いぶき17号で紹介致しました

マルチスライスCT一台と1・5 T MRI二台が稼働を始めております。まずCTは64列のディテクター(検出器)を装備した最新鋭の機種で、1回転0.4秒という超高速でスキャンが出来るため、今まで不可能だった循環器系(心臓)の検査が出来るようになりました。それにより、今までカテーテルによる造影検査が中心だった心臓の検査のある部分がこのCTで検査可能になり楽に検査が受けられるようになりました。又高速でスキャンが出来るため、呼吸停止が難しく検査してもなかなか良い画像を得る事が出来な

かった患者様の場合も、呼吸停止

が十分出来なくても鮮明な画像が得られるようになり、診断能が著しく向上し診療に大変役立っております。そしてこの装置はX線被ばくに対して十分配慮されており、Real Exposure Controlという機能を持ち約50%の線量低減が計られて皆様に安心して検査を受けていただける様になっております。次にMRIは1.5Tの高磁場の装置で、高精度なMulti-Windingマグネットを採用することにより非常にコンパクトになっております。またAirier Slim Pianissimoという静音

東3病棟は泌尿器科と麻酔科の病棟です。泌尿器科では西部長を筆頭に優秀な医師がおり、前立腺癌の手術件数は全国で毎年5位以内にランク入りしています。毎日手術件数や入院患者が多く多忙な病棟ですが、医師と看護師の連携も良くスタッフ一丸となって患者様に安心して治療を受けていただけるように努力しています。また身体面はもちろんのこと悩みや不安を理解し、いつも笑顔で丁寧なケアを心がけています。ことで早期発見・治療に繋がれば嬉しく思います。



病棟紹介 東3病棟 池尻 涼子

約待日数の大幅な短縮を計ることが出来ました。検査の種類によつては来院当日に検査が出来ますし、殆どが1週間以内に検査が出来る状態になっております。CT、MRIの更新、増設により、より早く検査結果が出る環境が整いました。今後も放射線科では患者様により安全で質の高い医療の提供を目指しておりますので、安心して検査を受けていただけると思っております。

### 内臓脂肪とメタボリックシンドローム

主任栄養士 奥村 誠子

「メタボリックシンドローム？」聞き慣れない言葉ですが、最近ではテレビや本などで見聞きすることも多くなりました。メタボリックシンドロームとは内臓脂肪の蓄積を必須項目に、①血糖脂質異常、②血圧高値、③高血糖の3項目のうち2つ以上を有する場合で、その状態が継続することにより、動脈硬化から心

血管疾患を発症する恐れのある状態をいいます。健診などで、血圧値、脂質値、血糖値などのデータを1つ1つみれば決して薬などいらぬ程度であっても、同時に異常値を示していると危険だといわれています。近年、生活習慣病は単なる高血圧症や、高脂血症、糖尿病ではなく、過剰な内臓脂肪が原因で起こる代謝(メタボリック)異常であることがわかってきました。ここで問題となるのが、前号でお話した内臓脂肪であり、その原因の多くは食べ過ぎのようです。他にも脂質の摂りすぎ(50年前と比較して総エネルギーに占める脂質の割合は約3倍)砂糖

愛鷹山を手前に富士山が見える。冬の富士は格別美しい。ここ沼津市は愛鷹山があるから富士の姿がより美しいと地元の人たちは言う。

市街地を流れる美しい川がある。私が入り口になるホテルの部屋から見るとその川は狩野川といって、あの日本画の狩野派の名が起った原点とも言われている。また市街地から駿河湾沿いに南東方向に沼津御用邸記念公園があった絶景なのだから、ここに住む人たちが羨ましい。気候温暖、食べ物豊富、特に海産物は宝の山だから、そこに住む人たちの人柄も穏やかで豊かである。

この沼津駅から南へ一寸行った所に町方町商店街というのがある。この街は日本のアーケード街の草分けのような所らしいが、他所の商店街同様に大型店に客を取られて人通りが少なくなっていた。

この商店街が沼津市のセントラルパーク構想とやらで街の再開発をしようとしていたのだが、役所側から出された計画がとても沼津という土地柄に合っていない住民側が、納得できないで長い間そのままになっていたところへ、沼津信用金庫での私の個展と講演会がきっかけで、町方町の再開発事業に私に加わることになった。この沼津信用金庫は歩道前のビルの一面をショーウィンドーにして、そこへ作品を置いて約1ヶ月のスパンで選んだ作家の個展を開いている。その名も、ストリートギ

ヤラリー、歩道を通る人々が自然に見てくれるから楽しい空間が街に出現している。「折角だから講演会を」ということで、日曜日に信用金庫の大きな部屋が用意された。「人と街と彫刻と」というタイトルでの話がとても受けた。スライドで私のパブリックアートを主にした話だった。商店街の人々にとっては、今自分たちが直面している問題そのものだった

## 沼津の街おこし

速水史朗 (彫刻家)



のだろう。会の後、何人かの人たちが私を囲んで話し合いになる。「先生、私たちのミコシに乗って下さい。」と言う。それがきっかけで、2ヶ月に1回くらいのペースで沼津通いが始まった。朝、多度津を出て、夕方までに沼津へ行く。夕食をとりながら町方町の人たちと再開発の計画が話し合われる。市役所の人もその度に参加してもらう。

約1ヶ年を費やして、計画が出来上がった。住民主導の都市再開発の原案が出来上がった。その間、色々なやりとりがあつて、市側と住民側の気持ちをとりやす役が私だったのだが、ほとんどは私と住民の考えが通つたように思う。その計画というのは、この商店街は車道がやたらと広く、車が突っ走ってしまつていたので歩道を少し広くして所々ふくらませて、全体的には車がまっすぐ走れないように計画をし、ふくらみとふくらみの間へ駐車スペースをとり店の前へ車を置くことが出来るようにした。そしてふくらみのあるスペースへ私の彫刻を設置した。

この彫刻は狩野川をイメージした波形の黒花崗岩から成つていて、住民やここへ集まって来る人たちが自由に触つたり座つたり、子供達の遊びのスペースともなるように、町方町の両サイド歩道へ約20点にもほる石彫を置くことが出来た。結局約3年でこの事業が完成した。その間度々沼津へ足を運んだから、殆ど沼津の住民のようになった私である。沼津の街を歩いていると、色々な人たちから声をかけられる。「先生、今晚一杯行きませんか。」などと誘われたりもする。旨いアジの開きで一杯というのが何杯もあった。

こんな街おこしは全国的にも珍しいだろうが、本当は住民の人たちの想いを現実にするのが正しいと思う私である。

命維持に最低必要なエネルギー量が低下する)、お酒を取り巻く環境(飲酒後のラーメンなど)にも注意をした方がよいでしょう。

「あなたは食べても太らない自分の1日の理想摂取エネルギーを知っていますか?」服や靴のサイズを覚えていた人でも、自分の1日の理想エネルギーは知りません。服や靴は自分のサイズに合わせて買うのに、食べ物は自分のサイズを意識せずに口に入れてしまう。ここに肥満の問題があると思います。

### ● やせたい方の理想摂取エネルギーの求め方

$$\text{身長(m)} \times \text{身長(m)} \times 22 = \text{標準体重(kg)}$$

$$\text{標準体重} \times 25 \text{kcal} = \text{理想摂取エネルギー(kcal)}$$

たとえ太った人でも、現在の体重を標準体重まで減らさなくても、まずは達成可能であるマイナス5%程度(体重80kgの場合、4kg程度)を目安に減らすことを目標にしてみたいかがですか?そして、内臓脂肪が減れば、いろいろな病気がよくなることを実感してみて下さい。

生活習慣の改善はお腹周りが気になるお父さんやお母さんだけでなく、子供も含めた家族全員で協力しながら、健康的な生活に切り替えていきましょう。

### 外来診療予定表

診療科	時間・診察室	月	火	水	木	金	
内科	午前	一診	多田	木口	多田	木口	滝本
		二診	荒木	永田	三好	荒木	永田
		三診	寺西	三好	吉永	寺西	吉永
		四診	山本	井上	滝本	山本	井上
		五診	佐藤	水尾			
循環器科	午前	一診	曾根	渡邊	佐伯	水尾	曾根
		二診	佐伯		渡邊	渡邊	
	午後		ペースメーカー(第2,第4)			振動	
外科	午前	一診	鶴野	津村	鶴野	村岡	津村
		二診	村岡	立本	國土	木村	佐藤・小林(隔週)
	午後		呼吸器 津村		※乳腺 鶴野・村岡		
整形外科	午前	一診	森谷	善家	横山	前原	井上
		二診	前原	高田	井上	森谷	横山
		三診	高田		生熊		善家
	午後	リウマチ外来		リウマチ外来		小児外来	
リハビリテーション科	午前	生熊	林	高田	生熊	高田	
形成外科	午前	田中	田中	田中	田中(午後)	田中	
脳神経外科	午前	一診	藤本	吉野	合田	藤本	吉野
		二診	柚木	合田		平下	
メンタルヘルス科	午前	一診	小山	小山	小山	井上	小山
		二診	井上		井上		井上
泌尿器科	午前	一診	西	西	水野	西	西
		二診	水野	倉繁		倉繁	水野
産婦人科	午前	一診	川田	大倉	川田	木下	大倉
		癌検診	木下	木下	大倉	川田	木下
	午後	産科予約検診	大倉		木下		川田
		産後検診				交代制	
眼科	午前	一診	小見山	小見山	小見山	小見山	小見山
		二診		國土	國土	國土	
耳鼻咽喉科	午前	一診	森下	森下	森下	丸中	森下
		二診	丸中	丸中	丸中		丸中
	午後			小児外来			
歯科口腔外科	午前	一診	森谷	森谷	森谷	森谷	森谷
		二診			山田		
麻酔科(ペインクリニック)	午前	一診	北浦	戸田	北浦	北浦	北浦
		二診	鈴木				家野
ストマ外来	午前		佐藤看護師		佐藤看護師		

※乳腺外来 鶴野(第1・3・5木曜日)・村岡(第2・4木曜日)

### 健診部

日帰りドック……………1日20名 火、金曜日  
 一般健診……………1日20名 月、水、木曜日  
 脳ドック……………1日1名 月、火、木曜日  
 雇入時の健康診断 ) ……1日30名 (隔週)水曜日  
 定期健康診断

海外派遣労働者の健康診断……………随時  
 特殊健康診断……………随時  
 振動障害健康診断……………1～3名 金曜日  
 健診車による出張健診……………月～金曜日  
 丸亀市住民検診……………月～金曜日

※全ての健診は予約が必要です。 ※健診の曜日は変更になることがあります。

- 当院は、政府管掌健康保険生活習慣病予防健診事業の指定病院となっており、該当する方は補助を受ける事が出来ます。
- 健診の結果、二次検査が必要となった場合、内科系・乳腺外来のみ当院で予約を行っております。



# メタボリックシンドロームって

薬剤部 森 譲二

糖尿病、高血圧、高脂血症の3つは中高年がかかりやすい生活習慣病の代表で、単独でもさまざまな症状を引き起こすけれど、もつと怖いのは合併症です。複数の危険因子があると、それだけ発症リスクが高まることから、「メタボリックシンドローム」と呼んで、今、大きな健康問題になっています。

「メタボリックシンドローム」とは、簡単に言えば「食べ過ぎと運動不足」により心臓病などの発症リスクが上昇する状態と思ってください。食べ過ぎと運動不足が続くと内臓に脂肪がたまり、それがベースとなって糖尿病や高

血圧や高脂血症といった病態を起こします。もちろんそこに遺伝的要因が重なることもあります。その結果、相乗的に他の病態を併発する確率が高まり、動脈硬化を起こすリスクもさらに増大するから怖いのです。動脈硬化の進行により、心筋梗塞・狭心症・脳梗塞・閉塞性動脈硬化症などが突然発症することが多く、生命に関わる状態になり、深刻な後遺症が出たりすることが多いのです。日本人の三大死因は、がん、心臓病、脳卒中で、そのうちの2つは、メタボリックシンドロームによってリスク

がかなり高くなってしまっている。だから、問題視されるのです。

西3病棟は、産婦人科を主に、耳鼻咽喉科・眼科・歯科等様々な診療科の患者様が、入院されます。  
妊産婦様とともにより良い出産・育児について考え、母子同室・同床、カンガルーケア（出産直後からのスキンシップ）を取り入れ、家族の愛情いっぱい育てられるよう支援しています。  
また、種々の疾患の患者様が入院され、看護のいろいろな場面で生命の尊さや、家

## 病棟紹介

西3病棟 小松 千秋



族の絆の大切さを考えさせられます。入院される患者様が多い病棟ですが、一人ひとりとの出会いを大切にしています。手術や抗がん剤治療では、それぞれの患者様に応じたケアを提供できるよう、安全・安楽を一番に考え、日々頑張っています。

助産師10名、看護師9名、看護助手1名が各科の医師と共に力を合わせ、赤ちゃんの可愛らしさに元気つけられながら、笑顔でやさしく看護にあたっています。

られながら、笑顔でやさしく看護にあたっています。

## はじめての丸亀

この4月に、赴任してまいりました谷口と申しますどうぞよろしく申し上げます。

はじめて見た、讃岐富士、丸亀城：ああこれが有名な讃岐富士かと電車の窓から眺めて見ました。四国の地に来たのは今回で2回目です。

私自身、九州出身（筑豊）で四国というとすごく遠いイメージ

「メタボリックシンドローム」の治療で一番大切なのは内臓脂肪を減らすことです。まず食事や運動などの生活習慣を工夫・改善しましょう。その上で、糖尿病や高血圧や高脂血症の治療をしていく方はしっかりと治療をしてください。「今日は調子がいいから薬を飲まなくても大丈夫」「糖尿病の薬を飲んでいいるから、食べ過ぎても大丈夫」「痛風発作が起きてないから薬は飲まなくても大丈夫」などと考えていませんか？動脈硬化を予防するためにも、医師の指示どおり薬を服用することは非常に大切なことなのです。

## 医事課長 谷口 譲

ジがありました。岡山からだと1時間程度で来れますから意外に近いと感じました。

丸亀駅を降りて、お城方向に歩いて労災病院を目指しましたが、途中、何と静かな街なのだろうか、あまり人がいない、こんなところに病院があるのだろうかと少し不安でした。

病院に着くと多くの患者さんがいてほっとしました、そしてきれいな病院だという印象をもりました。（前勤務地 岡山労災）また、こちらに来て数日後、宿舎（土器町）へ帰る途中で川（名前はわかりません）の中を鯉がたくさん泳いでいました、釣って帰ろうかと思うほどたくさんいました。「たぶん食べられないだろう」

話は変わりますが、4月より診療報酬の改定があり、今までにな

## 編集だより

患者サービス向上委員会 薬剤部 増田 玲子

一日一日と夏に近づいて、空の青さ、木々の緑がまぶしい季節となりました。我が家のゴールデン犬も毛深いだけに、夏はつらそうです。

この病院季刊誌「いぶき」がとうとう20号になりました。香川労災病院のことを少しでもわかっていただけたらと、各部署の紹介、特別な資格の仕事、また病気や薬、食べ物のお話など掲載しています。が、もうひと工夫欲しい所です。何か良いご意見がありましたら、どうぞお寄せ下さい。